

消防学校だより

令和4年8月号

発行年月日 令和4年8月30日
発行 宮崎県消防学校

初任科 実務研修

8月1日（月）～8月8日（月）の間、各所属に戻り実務研修を実施しました。

自らの所属で、多くの先輩と共に勤務する実務研修は、初任科生にとって良い刺激となりました。

各所属の先輩方が勤務する姿を見て、自分自身が消防署で働く際のイメージがつかめたと思います。初任科生活も残すところ約1ヶ月、気力・体力を充実させ全員で卒業を迎えましょう。



初任科 救助訓練

消防救助基本操法の基準に基づき、渡過訓練やロープ登はん訓練、降下訓練をはじめ、三連はしごを使用しての応急はしご救助、はしご水平担架救助など、基本的な救助技術の習得に励んでいます。

自己の安全を確保しながら、危険に立ち向かう前向きな安全行動が救助業務には必要とされます。そのためには常に技術、体力の向上に努めなければならないことを肝に銘じ、日々の訓練に取り組んでいます。



初任科 査察シミュレーション

消防の実施する建物への査察は、住民の生命、身体及び財産を火災から保護することを目的として実施します。消防法規を根拠に、建物所有者へ施設の改善指導や処置命令など、相手方の私的利益の制限に関わる部分があるため、根拠法令を熟知し査察を行うことの大切さと難しさを学びました。今回のシミュレーションでは対象物の関係者を教官が演じました。



初任科 火災防ぎょ訓練

8月24日(水)、火災防ぎょ訓練を実施しました。防火衣、空気呼吸器を着装し、ホース延長、放水、屋内検索等を実施しました。



初任科 査察実習

8月24日(水)、県防災庁舎の視察研修を行いました。

まず、危機管理課より本県の危機管理体制、災害対応の講義を受けた後、防災庁舎の消防設備について説明を受け、庁舎の設備の視察を行いました。

その後 10km ランニングで帰校しました。



初任科 消防長講話

8月25日(木)、日向市消防長 松木 巖生司令長に講話をしていただきました。



各所属長による講話は令和2年度より実施しており、初任科生にとって、これからの消防人生の目標や、仕事への取り組み方、様々な事柄への気づきなど、大変有意義な時間となっています。

無線資格取得講習

8月26日(金)、無線資格取得講習(第3級陸上特殊無線技士)を実施しました。無線法規、無線工学講習受講後、試験に挑み、受講者41名(初任科20名、現役職員21名)全員合格しました。



9月の主な行事

- 通信指令研修 9月1日(木)～2日(金)
- 第67期初任科卒業式 9月30日(金)

宮崎県消防学校

担当:伊豆元 優一(いずもと ゆういち)

電話:0985-56-0555 FAX:0985-56-1475

E-mail:shobou-s@pref.miyazaki.lg.jp